

沼津柿田川ロータリークラブ



BE THE INSPIRATION

RI会長
RI第2620地区ガバナー
会長
幹事
例会日時
例会場
事務局

バリー・ラシン
星野 喜忠
濱田 清明
前田 守
毎週水曜日 12:30点鐘
沼津卸商社センター 2F
〒411-0912 静岡県駿東郡清水町卸団地203
TEL 055-971-6500
〒410-0312 沼津市原1771-2 増田方
TEL 055-969-2321 FAX 055-969-2322
E-MAIL officework@rcj-nk.org

会長挨拶

第1695回例会 会長挨拶

会長 濱田清明

皆さん、こんにちは。7月に入り猛暑が続いておりますが、先週より九州、四国、中国地方で集中的豪雨が続き河川の氾濫、山間部における土砂災害等が起き、現在、死者160人を超え、行方不明者がいまだ50人以上と平成史上最悪な豪雨被害をもたらしております。まずは被害を受けられた方々に謹んでお見舞い申し上げます。

また、亡くなられた方に心からお悔やみを申し上げるとともに、行方不明者の早急な発見を願ってやみません。

各地で支援の輪が広がりを見せております。私達沼津柿田川ロータリークラブとしても、少しでも役立つ事を考えていきたいと思っております。

さて、本日は期首訪問として山口和一ガバナー補佐、そしてガバナー補佐事務局山本洋祐様をお招きしております。

後程、山口和一ガバナー補佐より卓話を頂戴したいと思っております。

そして国際ロータリー第2580地区クラブより比留間孝司様、一桝靖人様のご訪問があります。ようこそお出で下さいました。

後程、比留間孝司様にはお言葉を頂戴したいと思っております。宜しく願い致します。

また、8日(日)に米山記念奨学委員会が行われ、沼津柿田川ロータリークラブより前田幹事、川口委員に出席して頂きました。川口君には後程報告をお願いしたいと思っております。

2018-2019年度の事業計画を会員増強・退会防止委員会、クラブ管理運営委員会、クラブ研修リーダー委員会、奉仕プロジェクト委員会、クラブ広報委員会、ロータリー財団委員会、米山梅吉記念館運営委員会の各委員長より提出されました。

それぞれの委員会の事業計画を全員で協力し遂行出来るよう一年間頑張ってくださいと思っております。

これで本日の会長挨拶とさせていただきます。

本日のゲスト・ビジター

ビジター ガバナー補佐 山口和一様
ビジター G補佐事務局 山本洋祐様
ビジター 東京武蔵村山RC 比留間孝司様
ビジター 東京東江戸川RC 一桝靖人様
ビジター 沼津西RC 山田和典様
ゲストはありません。

幹事報告

■ 事務連絡 ■

* ガバナー事務所より
2021-2022年度ガバナー候補者推薦のご案内 到着

■ 例会変更 ■

* 沼津ロータリークラブ
7月27日(金)→夜間例会

■ 週報到着 ■ 富士山吉原RC

会員慶事

【本人誕生日】

濱田清明会員
荒川康博会員



【配偶者誕生日】

荒川知栄子様
川口靖奈様



【結婚記念日】

ありません。

スマイル報告

比留間孝司様 宜しくお祝いします。
一桝靖人様 お世話になります。
濱田清明 ガバナー補佐ようこそ。
齋藤悦生 米山記念奨学会へ。
齋藤悦生 ロータリー財団へ。
安本 晋 米山記念奨学会へ。
安本 晋 ロータリー財団へ。
川口尚史 お嫁さんの誕生日です。
川口尚史 ロータリー財団へ。
川口尚史 米山記念奨学会へ。

ガバナー補佐期首訪問

ガバナー補佐期首訪問

2018－2019年度 静岡第2グループ
ガバナー補佐 山口和一様

2018－2019年度静岡第2グループガバナー補佐を仰せつかりました沼津ロータリークラブの山口和一と申します。どうぞよろしくお願ひいたします。



ご承知のとおり、静岡第2グループは、旧静岡第2分区の御殿場・裾野・長泉RCの3クラブと、旧静岡第3分区の沼津・富士山吉原・沼津北・富士・富士宮・沼津柿田川・富士宮西・新富士・沼津西RCの9クラブの計12クラブの編成で今年度からスタートすることとなりました。

私は、静岡第2グループの初代ガバナー補佐として、今後のグループ運営の方向性を模索していくことが第一の任務と考えております。特に、グループ内には、我が国におけるロータリーの祖である米山梅吉翁の生誕100周年を記念して建設された米山梅吉記念館がございます。そして、同記念館の運営につきましては、前年度までは旧静岡第2分区の各クラブの皆様にご多大のお手数をおかけしておりましたが、今後は、お膝元のグループとしてどの様に運営に関わっていくべきかを検討していきたいと思っております。

さて、バリー・ラシンRI会長が掲げた今年度のテーマは「BE THE INSPIRATION (インスピレーションになろう)」です。インスピレーションという言葉には、良い思い付き、着想、感化、刺激、激励、鼓舞させる人など様々な意味があります。ラシン会長は、各ロータリアンが地域社会のために奉仕活動をする事を通じて、一般社会にロータリーは何をしている団体なのかを浸透させ、「DOING GOOD IN THE WORLD」を掲げる国際ロータリーとして、各クラブはもとより、個々のロータリアンもその言動や行動を通して、地域社会の人々への良いインスピレーションになれるよう努力しようと訴えているのではないかと、星野喜忠ガバナーはそう仰っています。

そのような中、星野ガバナーは、今年度の地区目標として14の目標を掲げられました。中でも会員増強については、ゾーン編成を睨み、2022年まで毎年5%ずつ増強を続け、日本のロータリアンを105,000人にすることを目標にしております。この目標の達成は容易ではないと思いますが、一人でも多くの方がロータリーに入会するよう、皆様も努力をしていただきますようお願い申し上げます。その他、「ロータリーの公共イメージの向上」、「ポリオ撲滅」、「R.L.I(ロータリー・リーダーシップ研究会)の導入による活性化」など地区目標は多岐にわたっておりますが、グループとして知恵を出し合い、目標を達成していきたいと思っております。

ところで、貴クラブにおかれましては、前年度は、旧静岡第3分区最後のガバナー補佐輩出クラブとしての重責を見事に果たされました。同分区に属したロータリアンの一人として厚く御礼申

上げます。また、解散の危機を乗り越えクラブ存続のご英断をなされたことにつきましても、深い敬意を表しますとともに、ガバナー補佐として貴クラブを訪問できることをとても嬉しく思っております。そして、貴クラブの特筆すべき事業として、国際ロータリー第2580地区・第2620地区米山奨学生合同「柿田川湧水」清掃奉仕作業がございましたが、静岡第2グループとして、同事業に最大限の協力をさせていただければと考えております。

最後に、私はガバナー補佐として、星野ガバナーの仰る“新しい出会い”(クラブ間・ロータリアン同士)、そして“新しい絆の構築”の実現に向け、星野ガバナーと静岡第2グループとを繋ぐ役割を果たしていきたいと思っておりますので、皆様の絶大なるご協力とご指導を賜りますようお願い申し上げます、ガバナー補佐期首訪問にあたっての卓話とさせていただきます。

以上

表敬訪問

第2580地区 地区米山奨学委員会 委員長 比留間孝司様(東京武蔵村山RC)、第2580地区 地区米山奨学委員会 副委員長 一桝靖人様(東京東江戸川RC)が表敬訪問にいらっしや、ご挨拶頂きました。



委員会報告

奉仕プロジェクト委員会

委員長 川口尚史

7月8日(日)に濱田会長、前田幹事と一緒に、第2620地区米山学友会年次総会へ出席しました。その場で当クラブ全員が特別会員となって参りました。学友会の事業計画の中には、当クラブの事業である柿田川清掃奉仕作業も組み込まれております。今年度は学友会より10名程度ホストとしてお手伝いして下さるそうです。あと、来年度が学友会10周年となるので、何かお手伝い出来たらと考えています。総会の資料を回覧しますのでご覧ください。

◆次回例会プログラム◆ 各委員長就任挨拶(夜間例会)

出席報告

会員数	出席計算に用いた会員数	出席数	出席率	前々回6月23日修正出席率
10名	10名	5名	50.00%	66.67%

出席: 濱田・川口・安本・齋藤・岩邊 計5名

欠席: 菊地・前田・梅田・荒川・横山 計5名

MU: 伊藤・小川 計2名